

労働者の組合を組織する事は最も困難であるが、斯く短時の
うちに此の組合組織を終つた事は最も成功と云ふべきであらう
大正十年度の川崎造船所の罷業が惨敗に終わった事を今
考へると、此の組合と云ふ強い力の存在が、その惨敗である
思ふ故に、其後に於て自分も組合組織の必要を痛切に感ぜしむる
中に、聯合会に入り、組合組織の奔走したる人であるが、無理解あり、
憲法の壓迫と迫害が盛に加る……(注意)
今而して生聲を擧げ、此の組合も、將來に於て種々の階
級と迫害が、多く横切つてゐる事を最後の勝利即ち新しき
社会の出現には、大なる努力を要するであろう

神永平社同人 吉田繁三

現在の為政者が自分も思ふ儘に作つた此の世の中に自由あり、
組合の突如出来た事を労働運動將來に為れる喜ぶ一人で

あまの所望し 戦台の比の世の中にも生を受け、同じ人間であるが、
多くが不合理な社会を形成せしめ、たゞ為政者及責任者は
戦台の大なる力を以て改革せしめ、戦台の比、真面目な運
動は、無理解を共働き、人は壓迫を加ふるが、状態である昔
エカヤの彼が、ギリストは、何と云ふか、敵を交せま、即ち人類交を
本として進み来たるを、あるが、然るに、キリ又と、敵へを、過を交せま、と
云ふか、如き人類交を、共働き、人は、理解、を、し、し、と、思、ひ、し、
は、極力人類平等を、叫ぶ、し、し、と、思、ひ、し、し、と、思、ひ、し、
は、人間である現在の如く、何ものも、取、り、し、し、と、思、ひ、し、
し、居、る、か、何、の、も、都、合、を、し、し、と、思、ひ、し、し、と、思、ひ、し、
致、運、動、の、全、力、を、注、入、し、し、と、思、ひ、し、し、と、思、ひ、し、

雜聯合会員 西井 某

本組合の組織せられたるは、戦台の無産者の力が大に加つたので